

しのばず自然観察会より 2016-02 2016.02.14

2016年3月の活動 裏高尾自然観察ハイキング（雨天中止）

と き：3月27日（日）雨天中止（途中、一丁平まで雨宿り場所がありません）

集 合：午前9時30分、高尾駅北口改札前（駅舎外） 緑の旗が目じるし

（たいへん混み合いますので、注意！ 遅刻したら、中央線沿いに西へ歩き、国道20号線に出て左へ、コンビニを過ぎた先の橋の手前で右折、小仏川沿いに後を追ってください。）

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、双眼鏡

参加費 200円

☆着脱ができる衣類で、寒暖対策を。歩きやすい服装・靴で。

3月の裏高尾へ、春植物など春を彩る花々と野鳥らに会いに行きましょう。しのばず自然観察会では2014年春に逆コースで実施して雨に会い戻りました。2013年春は寒い日で、裏高尾の峯尾さん宅で暖をいただきました。この季節、再々挑戦です。

予定コース：高尾駅—小仏川沿いの遊歩道—蛇滝方面道路—旧甲州街道—日影沢林道—キャンプ場（ここでやや遅い昼食予定）—林道（約50分）—山道上り（30分）—一丁平（下り1時間半）—大垂水峠—バス—高尾山口（所要時間は人により異なりますので、目安です）

日影沢のキャンプ場までで第1部終了。以降は健脚のみ。日影沢から帰る場合、日影バス停で1時間に1本バスがありますが、混みます。大垂水からの帰りのバスは、午後4時21分だけです（季節がら、混む可能性があります）。あとは午後5時54分相模湖行のみです。時間と体力を考えてコース選びをしてください。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方

1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/

郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2016年1月の活動 上野公園・不忍池野外観察会より

1月の観察会は快晴のもと、10日（日）に19名の参加で旧水路をたどるいつものコースで行われました。上野公園の地形、旧水路、上野公園の成立秘話、水鳥観察、水質簡易測定と、初参加の方には、こんな上野公園の横顔があるのだと好評でした。ただ、今回も不忍池の園路の改修工事があり、またボート池の部分的浚渫、藤棚の改修工事、それに上野動物園の工事やそれに連続するように行われている蓮池入り口の工事が重なり、ゆっくり水鳥観察とはいかない状況でした。

なお、この日は日本野鳥の会東京の呼びかけで全都一斉猛禽類調査があり、上野公園ではしのぼず自然観察会が担当しましたが、オオタカやノスリは見られず、一方、昨年未より見かけるトビが4羽飛びました。

バックテストによるCOD測定結果

気温 13°C6分

COD(mg/l)	2014.01.12	2015.01.11	2016.01.10
1. 蓮池弁天堂前	7	13	#7
2. 動物園池弁天堂前	6	6	5
3. ボート池南西端堰	6	5	5
4. ボート池ボート場横	8	6	4
5. 動物園池弁天堂後	16	7	#7
6. 蓮池弁天堂後	13	10	#8
7. 水路地下水	3	*	*

*工事で水路が破壊され採水できず

2016.01.10 #印通常濃度用試薬使用 ほかは低濃度用試薬使用

行徳野鳥観察舎の存続を訴える署名 まだ続けています

日本の自然保護の象徴的存在である新浜の千葉県行徳野鳥観察舎が、2015年12月27日をもって、無期閉館となりました。直接の理由は、耐震上問題が見つかったというのですが、行政改革の上から廃止が検討されていたと聞きます。前号でお知らせした存続要請署名は、存続が決まるまで続けています。しのぼず自然観察会の代表である小川潔も新浜干潟保護運動にかかわり、しのぼず自然観察会の活動としても、会のルーツの一つである観察舎と保護区の見学会を企画してきました。それだけに、行革対象によって廃止になるのはしのびません。お手元に署名簿が残っていましたら、欄が全部埋まらなくてもよいので、有志あて（署名簿にある住所（蓮尾純子さん））にお送りください。

なお、市川市長は存続を希望していますが、県の方針としては、現建物は取り壊し、存続するとすれば市川市に財政負担を引き継がせたい考えのようです。